

安全対策商品（くさび緊結式足場）

現場足場の安全器具で特許
施主家族も安心できる現場に

建築現場の足場のクサビ（パイプが突き出ている箇所）には、現場作業業者や歩行者の安全配慮のため、いなくなつた布をひもで巻いて取り付けている箇所も見かけられるが、多くの現場では何の対策もほどこされていない。

そうしたクサビの安全のために特許取得で開発された商品がある。(有)オブドリーム（岐阜県岐阜市）が開発した、くさび緊結式足場のブラケット・クサビ部用安全カバー「コッソンコー」という商品である（特許第5596332号）。

足場用の養生カバーは、製品としてすでに市場に出回っているが、クサビ部用の専用カバーというものは、業界初の商品という点で特色がある。

開発の動機は、外壁塗装工事を行っている同社が、現場作業業者が作業中に夢中になり足場のクサビ部に気が付かず、思いきり頭をぶつけて痛い経験を何度かしていたことがきっかけ。現場で足場を組むことの多い業者に確認したところ、同じような経験が多いばかりではなく、出入りする施主の家族も同じようにぶつかってしまった時にはケガをしてしまったことがあることも分かった。同社では開発以前はいらなくなった布を紐で巻いて取り付けることでこのような事故を回避していたが、この方法でやっている、数が多く手間もかかるため、かなりの時間を要し、人件費で換算すると少なくない金額になることも分かってきたことから、特許を取得して開発した。



背の低い子供には、大人にとって問題の無い場所が危険な場所になることもある（写真「コッソンコー」）

子供の安全対策が盲点

マイホームを購入するタイミングとして一番多いのは、第1子が生まれてから小学校に入るまでの間。

その主な理由は、次の2つ。

「小学校を転校させるのはかわいそう」

「家が狭いので、子どものためのスペースを確保することが難しい」

そのため、施主家族に小さなお子様がいらっしゃる確率が高い。

打ち合わせや作業状況の確認などをしている、子供から目を離したすきに、現場内を走り回っていることもある。背の低い子供には、大人にとって問題

の無い場所が、危険な場所になり得ることもある。

販売元の(有)オブドリームによると、実際に使用した会社の反応は、次のとおり。

「足もとの悪い現場では、足もとばかり注意しているので良くクサビ部につかかることがあったが、取り付けたことで、視認性もよくなり分かりやすく、仮につかっても安心」

「職人さんの安全への意識が高くなった。現場の安全へのイメージがよくなった」

「現場の進行状況を休みに家族で見学に来た時、安心して見られる。とくに、子供が走り回るので心配していたが安心できるようになった」

販売価格は、1ケース 30個入り。
・通常タイプ 9千円

・切込み有タイプ 1万500円

（共に税別、送料別）

主に構造見学会の開催や注文住宅の販売を手掛ける工務店、建設会社、設計事務所をターゲットに展開していく計画。

販売元によると、新商品につき、まだ認知されていないので、無料サンプルにて取付易さ、耐久性、視認性、現場の安全管理へのイメージなどを実感して欲しいとのこと。

（左ページ参照）